第１号

『仕合わせ』

Ｒ４．５．６

早いもので、赴任してあっという間に一か月以上が過ぎました。今さらながらですが、この度、福光中学校校長を拝命いたしました藤井一哉と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本校校長室は生徒たちが主に活動する場所からは少し離れておりますが、できるだけ校長室を出て、生徒たちの活動の様子から感じたことを「校長室より」カテゴリで発信していきたいと思います。

さて、第１号の表題は「仕合わせ」です。「しあわせ」は「幸せ」と書くのが一般的だと思いますが、「仕合わせ」とも書きます。そのことを教えられたのは、中島みゆきさんの曲「糸」でした。曲の最後に「縦の糸はあなた　横の糸は私　逢うべき糸に　出逢えることを　人は　仕合わせと呼びます」と歌っています。

辞書等を調べると「しあわせ」は本来「めぐり合わせ」の意味であったと出てきます。めぐり合わせには良い場合も悪い場合もありますが、江戸時代以降、良い意味で使われるようになったということらしいです。

いずれにしろ、今私は「仕合わせ」を感じています。毎朝生徒たちと挨拶していると、それを実感します。新たな出逢いがあり、毎日挨拶を交わすことで少しずつ距離が縮まっていくのを感じる。これがどんなにうれしいことか。

逢うべき人と出逢った仕合わせを感じながら、一年間を過ごしていきたいと思います。

一か月の間に学校の周りではいろんな花が咲きました。一年間、どんな花が咲くか楽しみです。